

2012年4月3日

NIE実践代表者各位

北海道NIE推進協議会

事務局長 堀川 勉（北海新聞社内）

〒060-8711 札幌市中央区大通西3丁目6

電話011-210-5802 FAX011-210-5826

協議会総会・実践教諭懇談会開催のお知らせ

日頃のNIE活動、ご苦労さまです。

北海道NIE推進協議会の2012年度定期総会・NIE実践教諭懇談会を5月12日に開催します。今後の活動のプラスになればと、NIE実践教諭による実践報告と意見交換の場も設けました。

総会・懇談会参加の先生方には、1校当たり2人までの交通費（公共交通利用）を実費助成します。新学期間もない多忙な時期とは思いますが、ご出席よろしくお願ひします。

また、総会に先立ち、日本NIE学会常任理事の阪根健二・鳴門教育大大学院教授を招いてNIE講演会も開きます。開催要項を同封しますので、都合のつく方はぜひご聴講ください。

出欠について、下記通信欄で4月27日（金）までにご回答ください。

- ◇日時 5月12日（土）午後1時30分～
- ◇会場 北海道新聞社本社7階 特別会議室
- ◇内容 ①2012年度活動計画、予算
②2012年度役員改選
③2012年度実践指定校の内定状況
④実践指定校新規校の紹介
⑤実践報告・意見交換

5月12日開催の定期総会・懇談会に

出席 欠席（講演会には 出席 欠席 未定）

学校名

氏名①

氏名②

◇NIE講演会のご案内◇

メディアと教育

～教育関係者が知っておきたいメディアとの付き合い方～

講師：阪根健二先生

(日本NIE学会常任理事、鳴門教育大学大学院教授)

阪根先生は日本新聞協会と日本NIE学会の共同研究「NIEではぐくむ情報読解力」で総合学習部門の責任者を務め、新聞の教育効果を具体的データで証明されました。中学校教師や指導主事などの豊富な経験を踏まえ、学校で新聞を活用するうえで必要となるメディアとの関係についてアドバイスしていただきます。

日時 5月12日(土) 午前10時～11時30分

(開場午前9時30分)

会場 北海道新聞社7階特別会議室

(札幌市中央区大通西3丁目6)

主催 北海道新聞社

入場無料

問い合わせは北海道新聞NIE推進センター ☎011・210・5802へ

阪根 健二 (さかね・けんじ)

1954年 神戸市生まれ

79年 東京学芸大学大学院教育研究科 修士課程修了、香川県坂出市の中学校に勤務

97年 香川県教育委員会事務局 義務教育課主任指導主事

2002年 坂出市立白峰中学校教頭

*1999~2003年 香川大学客員教授 (教育臨床部門:生徒指導) 兼務

2003年 香川大学教育学部 (学校教育講座) 助教授

08年 鳴門教育大学大学院 学校教育研究科 准教授

(基礎・臨床教育部 臨床心理士養成コース)

11年 鳴門教育大学大学院学校教育研究科 教授

(基礎・臨床教育部 学校・学級経営コース:地域連携センター兼務)

・日本NIE学会常任理事、香川県NIE推進協議会会長

専門はNIE (新聞活用教育) のほか、学校の危機管理、防災教育、メディア対応、生徒指導を中心とした教職実践。東日本大震災後、「あきらめない防災」を唱え、東京など国内各地から講演に招かれている。

著書に「教育関係者が知っておきたいメディア対応—学校の『万が一』に備えて」(北大路書房、2007年)、「児童心理、若い先生のよさとベテランの先生のよさ—それぞれの持ち味を生かすために」(2010年) などがある。

また、講師の父親は香川県の地方紙である「四国新聞社」の記者、専務を務め、幼少から新聞に親しむ環境にあった。早くから時事問題や教育に関心を持ち、小学校の卒業文集では、当時の「中教審答申」のことを書いたという。

今回の講演では、教育とメディア双方を熟知する立場から、新たな視点を聞くことができるのではないだろうか。